

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社秋川牧園 上場取引所 東
 コード番号 1380 URL https://www.akikawabokuen.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋川 正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 原田 良人 TEL 083-929-0630
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,961	6.7	△60	—	△13	—	△26	—
2024年3月期第3四半期	5,586	5.5	71	327.9	196	44.0	130	59.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △20百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 121百万円 (77.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△6.45	—
2024年3月期第3四半期	31.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,238	2,125	29.3
2024年3月期	7,050	2,187	31.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 2,120百万円 2024年3月期 2,182百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,810	5.7	△11	—	35	△77.2	3	△96.4	0.84

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	4,179,000株	2024年3月期	4,179,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	9,878株	2024年3月期	9,878株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	4,169,122株	2024年3月期3Q	4,169,123株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大などにより、緩やかな回復の動きが継続したものの、不安定な国際情勢の継続、中国経済の減速、為替相場の急激な変動、米国新政権の政策動向など、依然として先行き不透明な状況が続きました。食品業界につきましては、原材料や人件費など様々なコストが上昇する中で、実質所得の減少を背景とした消費者の節約シフトが進んでおり、厳しい事業環境となっております。

当社グループにつきましては、コロナ禍の終息に伴う宅配特需からの反動減の影響がありましたが、2024年3月に連結子会社化した秋川牧園（常州）農業有限公司が加わったことや製品の値上げ効果、10月以降は販売が好調に推移したこと等により売上高は増加しました。利益面につきましては、値上げ及び販売増によるプラス要因がありましたが、人財の確保に向けての人件費の増加や2023年11月に建設した新直販物流センターの償却負担といった今後の成長に向けての戦略的投資要因に加えて、円安による飼料価格の高止まりなど様々な仕入コストの上昇、飼料価格安定基金からの補填金収入の減少等の要因により減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、59億61百万円（前年同期比6.7%増）、営業損失は60百万円（前年同期は71百万円の営業利益）、経常損失は13百万円（前年同期は1億96百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は26百万円（前年同期は1億30百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（生産卸売事業）

生産卸売事業につきましては、中国において鶏肉の生産と販売を展開する秋川牧園（常州）農業有限公司が連結子会社に加わったことや、日本国内における製品の値上げ及び販売増の効果により、売上高は増加しました。利益面につきましては、人件費の上昇や2024年2月に行った冷凍設備の更新投資に伴う減価償却費の増加といったコストアップ要因に加えて、在庫水準の調整に伴うミート工場及び冷凍食品工場の生産性の低下、鶏卵の販売減に伴う需給バランスの悪化等の要因により減益となりました。

この結果、生産卸売事業の売上高は、46億83百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益は2億71百万円（前年同期比17.6%減）となりました。

（直販事業）

当社の食を中心とした安心・安全な食品を全国の個人の消費者に直接お届けする直販事業につきましては、コロナ禍の終息に伴う宅配特需からの反動減がありましたが、8月以降は販売が前年を上回る傾向が続いており、売上高は前年並みとなりました。利益面につきましては、販売は回復傾向にあるものの、2023年11月に建設した新物流センターの減価償却費の増加や人件費の上昇、会員募集費の積極的な投入などのコストアップ要因により減益となりました。直近においても販売が前年を上回る良い流れが継続しており、1月からはさらに値上げも行いつつ損益改善を図ってまいります。

この結果、直販事業の売上高は、12億78百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は5百万円（前年同期比92.4%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、1億88百万円増加し、72億38百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の増加（2億46百万円）、建物及び構築物の増加（71百万円）及び原材料及び貯蔵品の減少（57百万円）によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億49百万円増加し、51億13百万円となりました。これは主に、短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ61百万円減少し、21億25百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年11月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	696,356	696,945
受取手形、売掛金及び契約資産	926,308	1,172,811
商品及び製品	416,411	388,161
仕掛品	428,244	414,063
原材料及び貯蔵品	239,360	182,190
未収入金	18,386	86,307
その他	140,962	86,729
貸倒引当金	△4,875	△6,330
流動資産合計	2,861,155	3,020,878
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,858,948	1,930,870
機械装置及び運搬具（純額）	554,700	532,453
使用権資産（純額）	157,493	154,620
土地	1,083,788	1,085,311
建設仮勘定	82,011	45,731
その他（純額）	130,663	133,913
有形固定資産合計	3,867,605	3,882,900
無形固定資産		
のれん	5,168	2,432
その他	33,404	29,373
無形固定資産合計	38,572	31,805
投資その他の資産	283,144	302,982
固定資産合計	4,189,322	4,217,689
資産合計	7,050,478	7,238,567
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	456,195	571,629
短期借入金	1,365,928	1,642,043
リース債務	20,343	19,029
未払法人税等	30,016	3,180
賞与引当金	45,496	75,972
その他	573,263	534,626
流動負債合計	2,491,243	2,846,480
固定負債		
長期借入金	1,858,069	1,753,186
リース債務	121,806	123,508
繰延税金負債	10,165	9,870
退職給付に係る負債	320,466	340,017
役員退職慰労引当金	61,647	40,124
固定負債合計	2,372,155	2,266,706
負債合計	4,863,398	5,113,187

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	714,150	714,150
資本剰余金	553,441	553,441
利益剰余金	874,992	806,413
自己株式	△5,881	△5,881
株主資本合計	2,136,702	2,068,123
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,579	52,789
為替換算調整勘定	△5,447	△315
その他の包括利益累計額合計	46,131	52,474
非支配株主持分	4,245	4,782
純資産合計	2,187,079	2,125,380
負債純資産合計	7,050,478	7,238,567

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	5,586,813	5,961,920
売上原価	4,222,356	4,568,229
売上総利益	1,364,457	1,393,691
販売費及び一般管理費	1,293,280	1,454,157
営業利益又は営業損失(△)	71,176	△60,466
営業外収益		
受取利息	232	506
受取配当金	1,544	1,998
受取保険金	—	790
補填金収入	78,368	15,158
補助金収入	46,375	31,250
為替差益	—	1,773
その他	10,752	16,639
営業外収益合計	137,272	68,117
営業外費用		
支払利息	10,670	21,336
その他	910	143
営業外費用合計	11,580	21,479
経常利益又は経常損失(△)	196,867	△13,828
特別利益		
固定資産売却益	2,251	708
補助金収入	123	269
特別利益合計	2,374	977
特別損失		
固定資産売却損	927	5,096
固定資産除却損	1,513	5,598
固定資産圧縮損	123	269
特別損失合計	2,564	10,964
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	196,678	△23,815
法人税、住民税及び事業税	60,512	17,403
法人税等調整額	5,261	△14,867
法人税等合計	65,773	2,535
四半期純利益又は四半期純損失(△)	130,904	△26,351
非支配株主に帰属する四半期純利益	430	536
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	130,474	△26,887

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	130,904	△26,351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,051	1,210
為替換算調整勘定	—	5,132
その他の包括利益合計	△9,051	6,343
四半期包括利益	121,853	△20,008
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,423	△20,544
非支配株主に係る四半期包括利益	430	536

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	4,310,849	1,275,964	5,586,813
セグメント間の内部売上高 又は振替高	362,073	3,559	365,633
計	4,672,923	1,279,523	5,952,446
セグメント利益	329,055	75,866	404,922

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	404,922
のれんの償却額	△2,736
全社費用(注)	△331,009
四半期連結損益計算書の営業利益	71,176

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	4,683,152	1,278,768	5,961,920
セグメント間の内部売上高 又は振替高	357,000	5,902	362,902
計	5,040,152	1,284,671	6,324,823
セグメント利益	271,097	5,757	276,855

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	276,855
のれんの償却額	△2,736
全社費用（注）	△334,585
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△60,466

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
減価償却費	300,280千円	362,583千円
のれんの償却額	2,736	2,736